

# いきいき業者婦人



# いどばた

## 第41回総会 No.2

(発行) 静岡市駿河区泉町 7-12-8 松山ビル 2F  
Tel.054-283-8885 Fax.054-286-5263  
静岡商連婦人部協議会

### 県婦協第41回定期総会 活動の交流

前号に引き続き、総会での代表発言を紹介いたします。

#### 楽しい講座の取り組み 浜北民商 小林多美子さん



浜北では1人ひとりを大切に、楽しく役立つ婦人部活動に取り組むという方針の下、様々な講座を開きその一環で手芸教室や洋ランの寄せ植え教室なども開催しています。昨年、全婦協総会に参加した時に鈴鹿民商がとて多彩な活動をされているのに刺激され、味噌づくり教室も開いてみました。私が言い出しつべだったので、つくり方を調べたり皆で知恵を出し合いながら楽しく取り組みました。秋になって美味しい味噌になりました。手芸教室は「つまみ細工」のブローチを作りました。これはNHKの番組で観たので本を買って勉強してやってみました。初めてやる人には難しいかもしれませんが、化繊よりも木綿の布でやってみると意外と簡単にできます。婦人部財政が楽ではないので、

医療生協の健康まつりで、婦人部から焼きそばを出品し販売したら、4万3千円ほどの売上になりました。これからも財政をしながら工夫して楽しい取り組みをしていきたいと思えます。

#### 婦人科健診の取り組み 清水民商 市川富美江さん



今年初めて取り組んだ婦人科健診についてお話しします。役員会での「女の人は家の中の太陽だね」「だったら健康でいなければね」といった何気ない会話の中から、「健康診断をやってみよう、拡大にもつながるし」という話になりました。といってもゼロからの話し合いで何から始めていいのか分からずとも悩みました。乳がん検診にするのか、子宮がん検診にするのか、



どこで検査してもらえるのか、いろいろ調べて健診センターでやってもらえることが判り、そこで話を聞いてみると「大腸がん、すい臓がん、肝臓がん、卵巣がんの4つの検査が血液1本でできる」ことがわかりました。再度役員会で話し合い「血液1本でわかるならそれにしよう」「私もやりたい」「普段、子どもの世話などで忙しくて、自分のことはいつも後回しになってしまふ女の人が短時間で手軽に受けられるならいいね」とそれに決まりました。

費用が4千円と「少し高いかな」と思いましたが、共済会にも声を掛けて千円の補助を出してもらえることになりました。そして婦人部でも千円の補助を出し、共済と婦人部に入っている人は2千円の実費で受けられることになりました。何人希望者が出てくるかわからないけれど、



ど、婦人部の1人千円はとても厳しく、毎年行うなら500円位かなと思いましたが、取りあえず今回だけは千円補助を決めました。他にも決めることがたくさんあり、何度も何度も役員会を開いて話し合いました。

やっとチラシが出来上がって、商工新聞に折り込んでもらい、支部会や班会でも呼びかけました。募集の結果50名の希望者がいました。健診センターでは1回で30人くらい、月に1度しか行われていないということなので、25人ずつ2か月を掛け無事に全員検診を受けることが出来ました。当日は婦人部役員が受付をして、共済・婦人部の未加入者には声を掛けました。残念ながら共済の加入者はありませんでしたが、婦人部は2名の拡大ができました。今後の開催に向けては費用の問題など課題がたくさんありますが、なんとか元気で商売を行っていき業者婦人の助けになる婦人部でいられるよう頑張っていきたいと思えます。

### 56条署名1部員10署名達成のとりくみ

#### 藤枝民商 山田敏江さん

10・15全国業者婦人決起集会に向け、1部員10署名達成に向け役員会で目標を決め取りくみました。具体的には7月の半期の源泉所得税計算会に連日役員が応援に行ける体制を組み、会員、家族、従業員の署名を呼びかけました。4日間で400人余の署名が集まりました。9月の婦人部総会で新しい役員体制が発足し、残り300をやり切ろうと確認しました。各自、親戚や友人知人にもお願いして9月末に600となりました。目標まであと100あったため、初めての婦人部ニュースを発送し決起集会までの達成を呼びかけたところ、目標である700を超え全部で754人分を集めることができました。

56条廃止はきちんと説明すれば誰もが納得し賛同してくれます。民商会員以外の人たちにも話をすれば分かってもらえました。

藤枝は部員比率ではまだ20%程度で、みなさんの婦人部にはまだまだ追いつかないですが、この1部員10署名達成を力に、切磋琢磨して頑張っていきたいと思えます。

